

第22回（令和6年度 第3回）山県市子ども・子育て会議 議事要旨

【日 時】 令和7年2月3日（月）15:30～16:30

【場 所】 山県市保健福祉ふれあいセンター 3階ボランティア室

【委員等】 （委 員） 三輪 聖子 （岐阜女子大学家政学部生活科学科）《会長》
藤田 淳 （山県市PTA連合会代表（いわ桜小学校PTA会長））
柏木満美子 （児童養護施設若松学園長）
山田 篤子 （主任児童委員代表）
川島 誠 （小中学校校長会長（伊自良北小学校長））
河野 隆 （はなぞの北幼稚園長）
堀 貴子 （保育園長代表（富波保育園長））
辻 佳代 （保育園保護者代表（高富保育園））
管野さやか （公募による市民）
大西 義彦 （生涯学習課長）
平工 雅之 （学校教育課長）
岩田 豊実 （福祉課長）
大西 美紀 （子どもげんきはうす館長）
丹羽 洋子 （高富児童館館長兼子育て支援センター所長）
大村 統子 （山県市こどもサポートセンター所長）
※河野委員、辻委員、大西（義）委員、平工委員、大西（美）委員、
大村委員欠席

（事務局） 正治 裕樹 （山県市子育て支援課長）
辻 千津子 （山県市子育て支援課課長補佐）
毛利佐知子 （山県市子育て支援課課長補佐）
酒井 香織 （山県市子育て支援課課長補佐）
梅田 寛之 （山県市子育て支援課係長）
塚本 愛 （山県市子育て支援課係長）
村山 洋志 （アトリエゆまあひチーフプランナー）

- 【次 第】 1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
・こども計画の策定について （資料1）
4. 報告事項
・部会審議状況
5. 閉会

■ 開会（子育て支援課）

・本会議を公開すること、傍聴席を設けること（傍聴者はなし）、音声録音・写真撮影する旨の説明、資料確認

■ 議事（1）こども計画の策定について

○会長 それでは議事(1)「こども計画の策定について」について事務局より説明をお願いする。

～事務局より説明～

- 会長 委員の皆さんのご意見、パブコメでの意見を踏まえて修正されたものと思うが、ご意見等あるか。
- 委員 「子育て講座等の充実」について修正して頂いたのは良かったと思う。また、パブコメでも5歳児健診を実施して欲しいという意見が出されていたが、こども家庭庁も全国での実現を目指して補助を強化していると言っていた。本会議では現時点では難しいとして一度却下されたが、復活して頂き、子育てに力を入れている山口市として前向きに検討して頂けるとありがたい。放課後児童クラブにおいても受け入れに関して役立つと思う。発達状況が分かるとその後のケアをしやすくなるのではないかと思います。
- 会長 一度議論されたが、その時は別のところでサポートしているというお話しだったと思う。
- 事務局 5歳児健診に合わせて1か月健診というものもあるが、現在、実現していけるように準備の段階にある。
- 委員 やる気を示して頂けると嬉しい。簡単には「やります」とは言えないと思うが、「検討している」ということを前向きに盛り込んで欲しいと思う。
- 会長 この点は事務局に一任とし現時点では言えないと思う。他にあるか。
- 委員 5歳児健診の導入には賛成する。その後がスムーズになる。就学児健診もあるが、そこから始まると期間が短いことから、悩んだ上で、そのまま入学してしまうことがある。その後にうちの子は発達問題があるということに気付くこともある。発達に係るこどもは、できる限り早い方がよい。その子の特性に合った手立てがあると、学校でもスムーズにできるのではないかと感じる。もう一つは、就学児健診も学校がやっているが、市全体でやって欲しいとは思っている。入学してからいろいろ分かることが沢山あるのでもう少し早く分かるようにしていくことが大事なのではないかと思う。
- 委員 指標だが、以前よりも数値が変わったので説明して欲しい。
- 事務局 もともと根拠を深く検討できていなかったのも、それを精査して根拠があるものとして修正した。
- 会長 根拠があるものに修正したという理解で宜しいですね。
- 委員 特に意見はない。
- 委員 特に意見はない。
- 委員 うちの施設では発達のこどもが多いが、日常生活能力は高い一方で、学習能力が低いのでそこらへんから強化している。排泄の問題がある。おむつが必要になるケースもある。数を数えることができないなど、生活の基本的な所ができていない子が多いと思う。
- 会長 発達障害については早期に対処していくことが大切だと思う。
- 委員 5歳児健診については要望を出していたが、前向きに検討してくれるということで宜しいと思うが、3歳児健診から就学児健診の間の曖昧な期間に、しっかり判断できればと思っていた。是非検討をお願いしたい。
- 会長 計画書全体としてご意見を踏まえて修正されているのではないかと思います。この時点で計画書について承認して頂ければと思うが宜しいか。それでは承認頂いたと

いうことで進めていきたい。

- 事務局 本計画はパブコメを踏まえて修正しているが、本計画は事業債の財源計画ともなっているため、こどもの遊び場の整備にかかる文章などは、事務局にて検討し修正している。その点は含み置き頂きたい。5歳児健診は国もその方向で進んでおり、市としてもその方向で実施していかなければならないと考えている。1か月健診は岐阜県の方でまとまったので、山口市は来年度から実施していくが、5か月健診については、センシティブな部分があり、また、専門家の力も必要となる。その調整に時間はかかると思うが、少しずつではあるが前向きに進んでいると理解して頂きたい。
- 会長 山口市の財源問題にもつながるものということで理解した。
- 事務局 また、岐阜県から今後計画の内容について修正指示がある場合もあるので、そういった点も今後修正がなされることもあるということをご了承頂きたい。
- 会長 そのような場合は修正して頂いて構わないと思う。それでは次の報告事項に移る。

～ 部会審議状況について会長より報告 ～

部会構成メンバー（臨時委員 市内事業者 福祉事業者 自然体験に知見のある事業者）
第1回 令和6年12月23日（月） 第2回 令和7年2月3日（月）
入所児童が減少している美山地域の保育園のあり方について審議
新たな取り組みとして市が実施を考えている保育園留学
今いるこどもを大切にしつつ、他地域の子との交流等新しい体験ができるように自然体験に力を入れている美山地域、「みやまの森」等園児が安全に自然体験ができるよう、保育園留学のプログラムとして活用できるよう、地元の企業ができることを考え協力分園、小規模、多機能、統廃合等の運営方法を検討する必要がある など

- 会長 本日の議事はすべて終了した。事務局にお返しする。
- 事務局 本日は長時間にわたり御審議をいただき、感謝申し上げます。この後児童福祉審議会でご審議いただき、議会に上程する流れとなる。
「親子健康手帳」（「母子手帳」）については、来年度から配布予定としている。

■閉会

（終了 16:30）